

置時計 | クオーツクロック

取扱説明書 |

この度はセイコークロック商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
なお、この取扱説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

この取扱説明書の内容は、将来予告なく変更することがあります。あらかじめご承知ください。
印刷による制限のため、この取扱説明書中の図が実際の表示と異なる場合があります。
この時計によって生じた、いかなる支出、損益、その他の損失に対して、弊社は一切の責任を負いません。
この取扱説明書の内容の一部またはすべてを、製造者の許可なく転載・変更・複製することは禁じられています。

本製品、またはアフターサービスなどについてご不明なことがありましたら、製品の裏面または底面に表示されている製品番号(品番)をご確認のうえ、下記お客様相談室にお問い合わせください。

(例：UFOOO、CLOOO、BYOOOなど)

お客様相談室 0120-315-474

www.seiko-clock.co.jp

発売元

セイコークロック株式会社

説明書番号 DUF-001Q

必ずお守りください 安全上のご注意

△ 危険 死亡または重傷を負う可能性が高い内容

<ボタン電池について>

- (1) 電池は乳幼児の手の届かない所に置いてください。
- (2) 誤って電池を飲み込むと、化学やけどや粘膜組織の貫通などを引き起こし、すぐに取り出さないと、最悪の場合は死に至ることがあります。万一飲み込んだとき、または飲み込んだ恐れのあるときは、直ちに医師に相談してください。

△ 警告 死亡または重傷を負う恐れがある内容

<ボタン電池について>

- (1) 充電、ショート、変形、分解、加熱、火中に投入などをしないでください。
液漏れや発熱、破裂の原因となります。
- (2) 万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合は、きれいな水で洗い流してください。また、眼に入ったときは、きれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

<時計体について>

時計体を外した場合、幼児の手が届かないところへ置いてください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。

<梱包用ポリ袋について>

窒息する恐れがありますので、ポリ袋を絶対にかぶらないでください。

製品仕様 改良のため予告なく変更する場合があります

時間精度： 平均月差±30秒（気温5°Cから35°Cで使用した場合）

使用温度範囲： -5°C～+50°C

使用電池： 酸化銀電池 (SR626SW) 1個

電池寿命： 約3年

※ 電池の寿命はご使用の条件によって変わります。

付属品

ご使用の前に確認してください

- 取扱説明書（本書）1枚
- モニター用電池 SR626SW 1個（時計体にセット済）
- 保証書 1枚

※ 付属の電池は、工場出荷時に内蔵された電池です。お買い上げ後、製品仕様の年数に満たないうちに電池の寿命が切れることができます。

必ずお読みになってからご使用ください

使用場所について

下記のような場所では使用しないでください。時計や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や電池切れを起こすことがあります。また、本製品は業務用ではありません。

- 温度が50°C以上になる所や直射日光の当たる所。

(例) 屋外、または暖房器具などの熱風や火気に近い所。

- 温度が-5°C以下になる所。

プラスチック製の部品や電池が劣化することがあります。

- ちり・ほこりの多い所。

空気中に舞い上がったごみが歯車や接点に挟まり、時計が止まることがあります。

- 大型テレビ・スピーカーのそばや、強い磁気のある所。

磁力の影響で、進み・遅れが生じたり、時計が止まることがあります。

- 浴室など湿気が多い所。また、水がかかる所や加湿器の蒸気が直接当たるような所。

- 振動のある所。不安定な所。

- 工場、台所など、多くの油を使用する所。霧状になった油分が時計の歯車などに付着し、時計が止まることがあります。

- ビニール系素材の壁、敷物などの上。壁や敷物、および時計が汚れたり傷むことがあります。

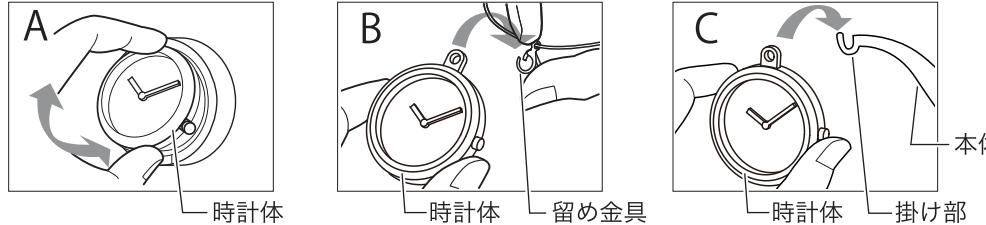
- 温度や湿度の変化が激しい所。

寒い所から暖かい所への移動などにより、結露が生じることができます。

- 木枠の時計の場合は、空気が非常に乾燥した状態や湿気の多い状態が続くと、枠が傷むことがあります。また、40°C以上の高温になると、接合部が変形したり損傷することがあります。

ご使用方法

時計により取付方法やリュウズの位置などが異なりますが、操作方法は同じです。



① 時刻を合わせる

(1) 上図の A、B、C 図をご参考のうえ、時刻を合わせてください。

A の場合

- 前面より時計体を枠から外してください。
- 時計体の側面についているゴムのパッキンを外してください。

注意 枠と時計体はゴムのパッキンで固定されています。
時計体を取り外すときは、時計体からパッキンが外れないように注意してください。

B の場合

- 時計体は留め金具から外すことができます。時刻を合わせるときは、留め金具から外さずに合わせることができます。

C の場合

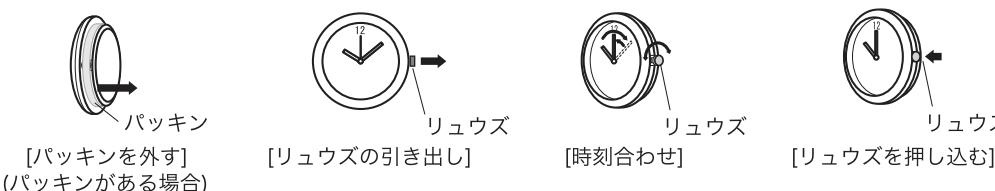
- 時計体は本体と別梱包されています。掛け部に掛ける前に時刻を合わせてください。

(2) 秒針が 12 時の位置に来たときに、リュウズを引き出してください。秒針が止まります。
※秒針がないモデルもあります。

(3) リュウズを引き出したまま回して、現在時刻に合わせます。

※正しく合わせるために分針を4~5分先の時刻に進めてから、戻して合わせてください。

(4) 時報に合わせて、リュウズを押し込んでください。時計が動き始めます。



② 時計体を取り付ける (上図のA、B、C図をご参考ください)

A の場合

- 時計体にパッキンをはめてください。
- 前面から時計体を枠に押し込めるようにして、はめてください。

B の場合

- 時計体を外した場合は、留め金具へ取り付けてください。

C の場合

- 時計体を掛け部へ掛けてください。

注意 電池交換は、専門店にご依頼ください。

お手入れについて

プラスチック枠の時計の場合

- 枠を清掃するときは、湿った、やわらかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を少量、やわらかい布に含ませてふいてください。その後、やわらかい布で乾ぶきしてください。

木枠・金属枠の時計の場合

- よがれやほこりをとるときは、やわらかい布で乾ぶきしてください。
- お手入れの際、ベンジン、シンナー、アルコール、磨き粉、各種ブラシなどは使用しないでください。また、殺虫剤、ヘアスプレーなどがかからないようにしてください。変色したり、傷が付く恐れがあります。

故障かな?と思ったときは

本製品が正常に動作しないときは、修理を依頼される前に、以下の表を参考に対処してください。なお、電池交換は専門店で行ってください。

症状	考えられる原因	処置方法
針が動かない	・電池の容量が少なくなっている ・リュウズが引き出されている	・新しい電池と交換してください。 ・リュウズを押し込んでください。

保証・アフターサービス

- この時計はメーカー保証です。

保証の内容については付属の保証書をご覧ください。なお、保証書は日本国内のみ有効です。また、アフターサービスも日本国内のみの対応となります。

- 保証期間中の保証規定に基づいた修理品は、販売店がお預かりし、メーカーが無料で修理いたします。必ず販売店名が捺印された保証書を添えてご依頼ください。

- 保証期間中でも無料修理の対象となる修理品、および保証期間経過後の修理品は、ご希望により有料で修理させていただきます。

- この時計の修理用部品は、製造終了後 7 年間保有しています。

この期間は原則として修理が可能です。修理用部品とは製品の機能を維持するために不可欠な時計体の部品です。なお、修理の可能な期間は、ご使用条件により異なります。また、修理可能な場合でも、元どおりの精度にならない場合があります。販売店とよくご相談ください。

- 修理の際、部品・その他の付属品は、一部代替部品または再生品を使用させていただくこともありますので、ご了承ください。

有料修理の際は、本体の修理料金のほか、販売店と修理工場との間の往復運賃など、諸費用をお客様にご負担いただきます。なお、修理代金が標準小売価格を上回る場合があります。あらかじめご承知ください。

- 保証期間中・経過後ともに、修理を依頼されるときは本製品を販売店にご持参ください。販売店で保証が受けられない場合は、お客様相談室にご相談ください。

- お客様が本製品を分解されると、修理不可能となる場合があります。また、保証の対象外となりますのでご注意ください。

- ご不明の点は、お客様相談室にお問い合わせください。